

第23期決算公告

2026年6月29日
愛知県名古屋市中区東桜一丁目10番9号
株式会社 CLINICAL STUDY SUPPORT
代表取締役 高梨 健

貸借対照表

(2026年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	58,331	流 動 負 債	120,588
現金及び預金	22,053	短期借入金	95,000
受取手形	2,244	未払金	3,021
売掛金	15,774	未払費用	18,617
仕掛品	16,663	未払法人税等	182
貯蔵品	6	未払消費税	3,579
前払費用	1,590	預り金	188
固 定 資 産	5,387	負 債 合 計	120,588
有形固定資産	1,033	純 資 産 の 部	
建物	733	株 主 資 本	△56,869
器具及び備品	299	資 本 金	53,400
無形固定資産	299	利 益 剰 余 金	△110,269
ソフトウェア	299	その他利益剰余金	△110,269
投資その他の資産	4,054	繰越利益剰余金	△110,269
敷金	4,054	純 資 産 合 計	△56,869
資 産 合 計	63,718	負 債・純 資 産 合 計	63,718

重要な会計方針

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

(1)仕掛品
(2)貯蔵品
- 個別法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)
最終仕入原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)
2. 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産
- 定率法によっております。
ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備は除く)、並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法によっております。
なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。
- (2)無形固定資産
- 定額法によっております。
3. 消費税等の会計処理
- 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

当期純損益金額

当期純損失 62,707千円